

保険者協議会の協働の取組について

促進月間等を活用した広報活動に関する取組について

促進月間に関する取組

促進月間名	時期
禁煙週間	5月31日(月)～6月6日(日)
健康増進普及月間	9月
乳がん月間	10月
糖尿病予防月間	11月
後発医薬品使用促進月間	2月

本協議会ホームページに以下の資材の更新を行った。

- ・後発医薬品使用促進月間(2月)

資料追加

お役立ち情報

- 都の取組を知りたい**
【東京都後発医薬品安心使用促進事業ホームページ】
- 国の取組を知りたい**
【後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進について(厚生労働省)】
- ジェネリック等くすり相談をしたい**
【PMDAくすり相談電話番号】
☎03-3506-9457
【薬品から全薬品日(既)に年末年始を除く午前9時から午後5時まで】
- 子供の病気を発熱・怪我、子育ての情報**
【福祉保健局「東京都子ども医療窓口」】

医師または薬剤師にご相談ください

- ジェネリック医薬品希望シールを配布している保険者もありますので、保険証に貼ってジェネリック医薬品を希望する際にご提示いただくとう便利です。
- また、お薬手帳を常に持ち歩くことをおすすめします。お薬手帳を医師や薬剤師に提示すると、おくすりの飲み合わせ等について、より適切な説明を受けることができます。
- 医師が、お子さまの体質・病状等からジェネリック医薬品が適切でない判断する場合もあります。
- すべてのおくすりにジェネリック医薬品があるわけではありません。

わたしたちで考える お子さまのおくすり ジェネリック にしませんか？

令和3年6月発行
編集・発行
東京都福祉保健局

東京都
東京都保険者協議会

子供の薬をジェネリックに変更するのはなんとなく心配。子供も安心して飲めるの？

メーカーをはじめ薬局や病院では、患者さんに安心して服用していただくために日々取り組んでいます。

- 国の承認後(注)も安全を確保するため、先発医薬品と同様に、国や都道府県がメーカーに立入検査等を実施しています。
- 医療機関や薬局では、おくすりを採用する時に情報を確認するとともに、その後も定期的な情報収集に努めています。

(注)ジェネリック医薬品とは、長い間使用された実績がある先発医薬品の特許期間終了後に、品質・有効性・安全性が先発医薬品と同等であるものとして、国(厚生労働省)が法律により認められたおくすりです。

いつもの薬も飲むのをいやがるのに、ジェネリックに変更したらますます飲まなくなるんじゃないの？

お子さまが飲みやすいおくすりがあるかどうか医師や薬剤師にご相談ください。

- ジェネリック医薬品は、小粒化、形状等の変更、味の改良など製剤工夫がなされているものもあります。

小粒化 → 飲みやすくコーティング

子供がいやがらずに飲んでくれたわ

ジェネリック医薬品は安いと聞けれど、子供の窓口負担はなし。なぜ、ジェネリック医薬品を勧めるの？

年々増加する医療費を抑えて、保険料を少しでも安くすることにつながるからです

- 子供の窓口負担額は無料ですが、医療費は発生しており、皆さまの「保険料」や「税金」で賄われています。
- 医療費は40万円を超えても増加しており、それに伴い保険料も増加傾向です。
- 少しでも医療費を抑えることが、将来、子供の世代の保険料負担を減らすことにつながります

年々増大する医療費

年度	医療費(億円)
H12	30.1
H17	33.1
H22	37.4
H27	42.4
R1	44.4

※国民生活センター調べ、国民生活センター公表

資料追加

わたしたちで考えることものおくすり お子さまのおくすり ジェネリックにしませんか？

東京都
東京都保険者協議会

子供の薬をジェネリックに変更するのはなんとなく心配。子供も安心して飲めるの？

メーカーをはじめ薬局や病院では、患者さんに安心して服用していただくために日々取り組んでいます。

- 国の承認後(注)も安全を確保するため、先発医薬品と同様に、国や都道府県がメーカーに立入検査等を実施しています。
- 医療機関や薬局では、おくすりを採用する時に情報を確認するとともに、その後も定期的な情報収集に努めています。

(注)ジェネリック医薬品とは、長い間使用された実績がある先発医薬品の特許期間終了後に、品質・有効性・安全性が先発医薬品と同等であるものとして、国(厚生労働省)が法律により認められたおくすりです。

いつもの薬も飲むのをいやがるのに、ジェネリックに変更したらますます飲まなくなるんじゃないの？

お子さまが飲みやすいおくすりが見つかるかもしれません

- ジェネリック医薬品は、小粒化、形状等の変更、味の改良など製剤工夫がなされているものもあります。

小粒化 → 飲みやすくコーティング

子供がいやがらずに飲んでくれたわ

保険料を少しでも安くすることに役立ちます

- 医療費は保険料や税金で賄われています。そのため医療費の増加に伴って保険料も増加傾向です。
- ジェネリックは一般的に先発医薬品より安価なので、少しでも医療費を抑えることが、将来、子供の世代の保険料負担を減らすことに役立ちます。

医師または薬剤師にご相談ください

- ジェネリック医薬品希望シールを配布している保険者もありますので、保険証に貼ってジェネリック医薬品を希望する際にご提示いただくとう便利です。
- お薬手帳を常に持ち歩くことをおすすめします。
- 医師が、お子さまの体質・病状等からジェネリック医薬品が適切でない判断する場合もあります。
- すべてのおくすりにジェネリック医薬品があるわけではありません。

お役立ち情報

- 【東京都後発医薬品安心使用促進事業ページ】
- 【後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進について(厚生労働省)】

編集・発行
令和3年6月発行
東京都福祉保健局